



22 わくわくサロンにこここ

神 栖 市

サロン開設年月日	平成21年11月10日
開催日及び開催頻度	月1回（15日前の友引の日）
開催拠点	神栖市 日川公民館
代表者氏名	小峰 照代
代表者電話番号	☎ 0299-96-0850 ☎ 090-9014-5711（携帯）
1回の参加人数	平均30人
1回の運営スタッフ数	平均12人
参加費	700円



年間予算額及び主な財源

年間予算額	108,000円	
(内訳)	自主財源	8,000円
	参加費	100,000円

サロンのテーマ・目的

『サロン来て 笑うひととき千金に まさる 活力 老いはなし』。住み慣れた土地で、心いきわくわくとした楽しい時間を過ごし、孤独や認知症予防の一助になればと願い開設しました。

活動の概要

- 毎月一回、15日前の友引の日に、75歳以上の高齢者を対象に日川公民館にて、午前11時から午後2時まで、食事会、余興などで憩いの場を提供しています。

サロンの特徴

- 寸劇、余興、利用者全員による合唱や踊り（花笠音頭や炭坑節）で（わくわくサロンにこここのテーマソング有り）笑い声のたえないサロンにしています。



身近な人材や施設など地域の社会資源の活用

- 地域施設の日川公民館を活用。地域ボランティア12人による援助（認知症支援講座受講者グループ）を行っています。
- 神栖市社会福祉協議会・神栖市地域包括支援センターとの協働により、シルバー体操修得者による体操・地元ボランティアグループによる、余興等で活性化を図っています。





サロン実施にあたって苦労したこと

人集めに関して

- 対象者が多くいる地域なので、年齢制限を設け、80歳以上としたのですが、入院等で参加できない方が出てしまい、現在は75歳以上で通所出来る人としており、区長を通じ、区の回覧板で周知しています。

その後、地域の方の道案内で該当者宅を訪問し、参加を誘っています。

活動拠点に関して

- 地域の公民館を使用するため、区長並びに三役に主旨の説明と依頼をしています。

財源に関して

- 利用者・ボランティアから700円を徴収しています。また、ボランティアの人で作成した手芸品等をバザー販売した収益金を充てています。

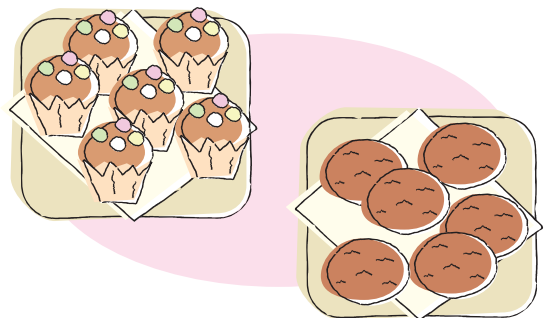


サロン開催の効果

- 外出が少なくなってきた高齢者は、このサロンで久々のお友達との交流が楽しい様子が伺えます。
- ボランティアの余興に大いに笑い、手足を動かす運動や、脳トレなどにも積極的に参加し、盛りあがっています。
- 毎月、余興の出しものが違うので、回を重ねるごとに利用者とボランティアとの会話が弾み、明るい雰囲気が満ちてきました。

サロン開催の課題、今後のサロン活動への想い

- 会費500円での昼食・茶菓子、そして保険代を賄うのは大変です。やはり高齢者なので、昼食時には水分が必要で味噌汁を供していますが、それらの経費は会費からの捻出は難しい。また、余興に使う諸費用は自己負担を余儀なくしています。運営スタッフの自己負担が多くなりすぎたので、会費を700円にしました。
- 今年度は、茨城県社会福祉協議会から20,000円の助成をいただき、大いに助かりました。今後は運営費の確保が最重要課題です。



委員からの一言コメント

この指止まれということで集まった面々。茨城で唯一のサロンをめざして結成されたもので、その内容は本当にユニークでした。80歳以上の高齢者のみで結成され、参加者には思わずドッキリ。ワクワクさせ、次回にはどんな出し物が・・・と期待させるそんな会です。会の歌も考えさせる内容でした。これほど出し手と受け手がはっきりしている会もないし、80歳以上の特権だし、丈夫で長生きしなさいと誘っているようだ。出資金0円、補助金0円、ないない尽くしのスタート、ご褒美は会員からの笑顔とありがとうという言葉。後は市長からの激励の言葉。当日も終日ずっと見守り見学されていた。他にないサロンにしたいという意気込みが感じられました。(窪谷功 委員)